

水稻の生育情報

生育は、平年より遅く推移しています。
茎数確保のため、浅水管理を行いましょ！

概況 (5月27日 水稻定点ほ場調査結果から)

平均気温は5月上旬が平年より低く、それ以降は平年並みに推移しています。また、日照時間は5月上旬が平年より長く、5月中旬は短く、それ以降は平年並みに推移しています(図)。

生育はほ場によって差はあるものの、全体的に平年より草丈は低く、茎数は非常に少なく、葉色はやや淡く推移しています(表)。これは、5月上旬の強風や低温による活着不良、5月中旬の日照不足が要因と考えられます。しかし、今後、気温の上昇に伴い生育が旺盛になりますので、中干し適期を見逃さないようにしましょう。

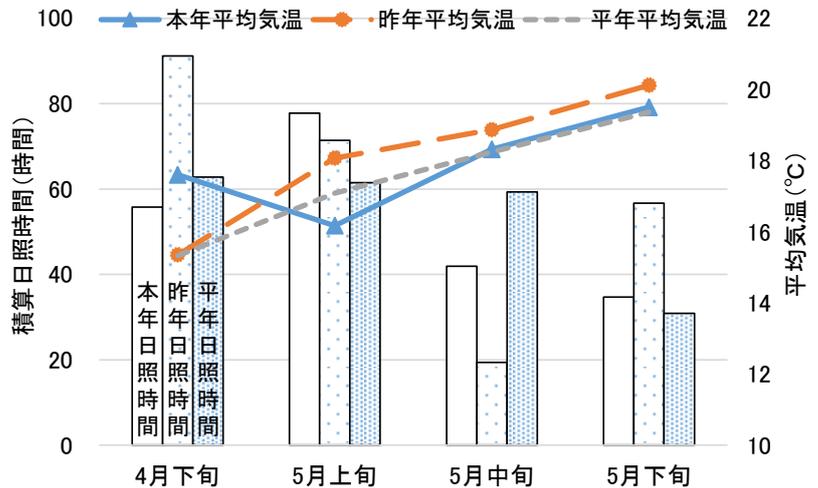


図 4月下旬から5月下旬(～5/27)までの旬別平均気温と日照時間
(古河アメダス)

(注) 平年値は1991年～2020年の平均値

表 定点ほ場の生育調査結果 (令和4年5月27日現在)

品種	調査地点	田植日	植付本数 本/株	栽植密度 株/m ²	草丈 cm	茎数		葉色
						本/株	本/m ²	葉色板
コシヒカリ	坂東市	4/26	4.6	15.2	26.0 (37.1)	7	104 (340)	4.3 (4.4)
	境町	4/29	4.3	15.2	28.1 (34.4)	7	102 (262)	4.2 (4.5)
	五霞町	5/5	6.9	14.5	29.3 (28.3)	9	132 (177)	4.6 (4.5)
古河市	5/8	4.7	17.5	31.1 (31.3)	6	103 (218)	4.4 (4.6)	

※()内は過去5年間の平均値。

今後の栽培管理

平年よりも茎数が非常に少ないため、浅水管理(2～3cm程度)により分けつを促進しましょう。また、茎数が **330本/m²** (必要茎数の80%) になったら、中干しを始めましょう。

●中干しの開始適期

330～350本/m²を確保した時期が開始適期です。
(右図の1株あたりの茎数を参照)

●中干し期間

10～15日間、田面に軽くひびが入る程度行いましょう。
湿田は強めに、漏水田は軽めに実施しましょう。

中干し開始適期の目安

- 坪45株植え(株間25cm)
(13.3株/m²) : 25～27本/株
- 坪54株植え(株間20cm)
(16.7株/m²) : 20～21本/株
- 坪60株植え(株間18cm)
(18.5株/m²) : 18～19本/株

[次号は6/9に調査した結果を基に、6/15ごろ発行予定です]